

市民意識調査の結果

1 (現状維持)	他のホールは演劇専用ではないため、アイホールと同じ水準の演劇は実施できない。市民利用率の低さは他地域からわざわざ足を運ぶほど魅力的な演劇が行われていることの表れであり、今後も継続されることを望む。もし市民利用率を上げたいのであれば値段やチケットの入手の優先度等で市民を優遇すれば良いと思う。そもそもこれだけ税金を徴収しておきながら4億円程度の改修費用すら捻出できないのであれば、財政に問題があると言わざるを得ない。
	伊丹市の文化水準を維持してほしい。
	文化に関するものを辞めるのは簡単ですが、再度立ち上げ直すのは難しいから。 小学生の観劇とかに、もっと利用したらいいと思う。
	立地も良く、またホールの自由度も高く非常に素晴らしいホールです。このまま、伊丹市民だけに留まらず人々と芸術の架け橋の場であってほしいと願います。
	利用者1人当たりのコストは高いが芸術には、長期的視点で未来の子どもたちに、なにかしら、良い影響を与えると信じて、投資するべきだと考えます。
	演劇のアイコンであるアイホールは伊丹市の誇りです。立地も素晴らしいし、運営スタッフの仕事ぶりはなかなかのもの、これまで嫌な思いをしたことはありません。 私たちが大阪や神戸の劇場は足を運ぶように、市外の方が多く利用されることは逆に喜ばしいことではありませんか！
	アイホールのような規模の演劇ホールは全国にも少ないと聞きました。運営費、改修費の見直しをすべきかはわからないのですが、演劇専用ホールとして継続すべきだと強く思います。なんとか踏ん張ってほしいです。
	伊丹市は昨年日本遺産認定を受けました。 芸術文化の高い市として、何としても存続させる事が必要な選択と考えます。
	特になし
	一度、行って見たく思ってます。
	利益が見込めない事業こそ、公的機関が運営していくべきものであると考えています。 今回のハガキをきっかけに少し調べましたが、国内でも珍しい施設とのこと。 無くしてしまうのは惜しいのではないのでしょうか。 現在計画されているような新しい市民サービスの内容は、どこにでもありそうな気がしました。
	中学生の時に演劇部へ所属していた身としては今のままを維持して欲しいです。 昇降式ステージは演劇をするにあたっての選択肢を大きく広げることができます。 当然維持するためには経営改善が必要になってしまいかもしれませんが、一社会人としてそれが簡単ではない事を理解しておりますので現状維持にチェックを入れさせていただきます。
	アイホールの存続を希望します
2 (経営改善)	落語会とか、小劇団の公演をもっと増やして魅力的のある演目を増やしたら市民目を向けて見に行くとおもいます。
	いたみホールとかもあるのでアイホールはいらないと思います
	自分自身アイホールを利用したことがないため細かい改善点などはわかりませんが、知人がアイホールで発表などで利用したことがあり、良い施設だと聞いているのでこれまで出来ていたことは継続してほしいと思いました。
	運営費用のことが強調されているが、芸術文化の分野で高い評価を得てきたのであれば、具体的な功績のデータも示し、それをさらに追求すべきではないか。日本は、欧米に比べて芸術文化への公的援助が貧困であると言われており、むしろ伊丹から芸術文化への支援強化を発信して欲しいと思う。
	伊丹へ引っ越してきて1年半、伊丹ホールやアイフォニックホールは知ってますがアイホールの存在をしりませんでした。 「吹き抜け空間と昇降式の可動床を備えた演劇専用ホール」はとても素敵なんだろうな、と連想できますが、いただいたハガキだけの情報から考えると経営の改善は必要であると考えます。
	アイホールは立地の良さがあり、伊丹市民の利用者数が少ないとはいえ、指定管理者を交替させるなどの経営改善を行い、多目的利用を図れば、多くの市民が利用するようになると思う。
	市民の利用が少なくとも、文化都市伊丹としての内外へのプラスの宣伝効果は大きい。 そもそも、近隣市、宝塚や西宮などに比べ、伊丹は文化にお金をかけていない。 市民に対しての広報も足りないので、利用も少ないのだと思う。

市民意識調査の結果

2 (経営改善)

高校のときに、よく利用させていただきました。 懐かしい場所は存続して欲しいです。 あと子育てするようになってこのような場所ことは子供にとって美的感覚、感性を養うサポートをしてくれるので場所は存続して欲しいです。 ただ私も高校のときに利用してからなかなか来館する頻度も減ったので、アイホール自体のアピールを市でも、新しく市庁も改築するのであれば協力しあって、活性化のためにホールを使っていたらと望みます。 先日、公民館も、つぶしていたので悲しかったです。 これからを担う30.40代の思い出の場所を、なくすことは地元民すると大切にしていたものはいつまでも大切に残していただきたいと思っています。
市内中高生の演劇活動の支援を継続していただきたい。卒業後に演劇活動を続けている人が多数いる為、重要な施設であると考えます。
演劇事業を継続しつつ、新たな使い方を探した方が良いのではないかと思います。(演劇以外で、市広報に載っている講座での場所使用など)
私は幼少期に習い事で数回利用して以来、全く利用しておらず、アイホールの記憶がほとんどありません。市民の中には私のようにアイホールと言われてもピンとこない人が多いと思いますが、演劇に携わる方にとっては非常に大切なホールのようなので、演劇事業は継続させていければと思います。
そもそもとして、演劇用のホールが少ない中、近隣ではピッコロホール一箇所に絞ってしまうと、演劇という文化が維持できなくなるのではと危惧しています。いたみホールは多目的ホールなので、演劇には最適とはいえず、やはり目的に応じた施設を残してほしいと考えます。
貴重な演劇専用ホールとして造られたアイホールが別のものになってしまうのは、非常に残念です。芸術活動を保護するためにも、演劇専用ホールとしての事業継続を望みます。
アイホールで行える演劇事業が他のホールで行えることならば、用途変更するべきだと思います。4億円はかかりすぎなので、経営改善にしました。
コロナ渦で演劇で活動されている方もたいへんな状況であり、その上活動の場までも奪ってしまうこともどうか。皆がたいへんではあるが対話継続も大切ではないでしょうか？新市役所建設に係る設計費用には何億も支払になるのに四億は高いと言えますか？むしろ市役所建設の時にあわせて市民に問うことをすればよかったのでは。
演劇経験のある者にとっては、価値のある場所であるが、経験のない者にとっては不必要なものとも言える。伊丹が文化的な街を目指すのであれば、存在を継続できる方向で考えたい。JR駅前という好立地を生かして、演劇以外の使用もどんどん増やしていけば良いと思う。
演劇をする方にとって大切なのだと思うけれど、それを伊丹市の税金で賄う必要はないのでは？伊丹市民のホールは伊丹ホール、アイフォニックホール等で十分な気がします。 企業へ売却などして、伊丹へ負担がかからないようにしてほしいです
演劇ホールも今の様に維持してもらいたいです もう少し規模を小さくしたり。コストを出来るだけ抑えて維持出来たらと思います。
上記選択をした理由 現状はデメリットばかりを並べたような印象です 伊丹へ初めて足を運んだとき感じたことは学生達の発想の自由を大切にする所や表現する場所が多いところなんだなと感じました もちろん難しい問題はどうか解決してこれまで通りの活用で大切にしたいです
アイホールは演芸の聖地として貴重な存在ですが、伊丹市民の税金で運営されているので何とか経営改善策を取ってこれからも存続して欲しいと思っています。
古くから利用されているホールであり、伊丹ホール等に比べたら利用者は少ないかも知れませんが、見ている限りではたくさん利用されているように思います。駅前で便利な面もあり、存続を希望します。
利用料をもっと高くして維持すべきだと思います。せっかく他方にも有名なランドマークをわざわざ解体する必要はないと思います。 ただこのままでは運用が成り立たないと思いますので、利用費はあげていくべきだと思います。
アイホールは利用したことがありませんが 伊丹ホールやアイフォニックホールとは利用者の用途が異なると思います。 存続を希望する方が一定数いるのであれば、施設利用料を引き上げる等、利用しない人の負担が減るよう調整してはどうでしょう？

市民意識調査の結果

2 (経営改善)

演劇ができる舞台として継続してほしい気持ちがあるが、運営費維持費が難しい点が問題だと思う。何年間か、サポーター制度等で賛同者を募るのはいかがでしょうか？1口一円で、1年間で1回程度観劇できるサービス等ふるさと納税的な方法。そうすると足を運ぶ人も増えるし運営も楽になるのではないかと。
使った事がないので、改修費用を聞くと、他の事に使ってほしく思いました。
せっかく良い施設があるのなら、市や県とかや、企業と組んでもっと利用し、収益を出せばいいと思う。市の負担になるのであれば、企業に売りに出すのも一案ではないでしょうか。演劇を観るとなると、大阪や近くは西宮止まりになっているので、もっと招致すればいいとおもう。色々な舞台が今はある。演劇にとらわれずに活用すべきではないでしょうか？これからの活用法を見出だしてからの修繕でしょう。
どこを使えばいいとか他を使えばいいとか 運営がどうこうはわかりませんが 使う人が限られているのではないのでしょうか？ もっと幼小中高などのイベントをまとめてやるとか使用できる人を待つのではなく市役所側からイベントを考えて意見をもらってどうのこうのしてみても、いかがでしょうか？
利用したことがなく、中も見ることがないので曖昧なことしか申し上げられませんが、何か収益を生み出す仕組みを作り出さないか考えられたら嬉しいと思います。また考える場所があるなら参加してみたいと思います。駅前で住宅もある場所に演劇場があるあの場所は好きです。
稲川淳二さんの怪談話の集客率はほぼ100%です。伊丹市民、伊丹市以外の利用者が増えてもらえるように今後、その他の有名人に公演などをしてもらうことはいかがでしょうか。いたみホールでは平原綾香さんなどのコンサートをやって伊丹市民ほとんど、伊丹市以外の知名度はある方だと思いますが、アイホールの知名度はそれよりまだ低いような気がします。アイホールを知ってもらう為に伊丹に素晴らしいJAZZカフェがあることをもっと宣伝して欲しいと思います。このまま残して運営と改修費をなんとかして欲しいと願っています。
娘2人が中・高校生の時にアイフェスというイベントなどでお世話になっていました。本物のプロが使っているような舞台に子どもが立ったり、裏方として役割をこなしている事に衝撃を受け、感動しました。子どもたちにとってだけでなく、それを見守る親や地域の人たちにとっても意義のあるイベントだったのではないかなと思います。長女はアイフェスだけでなく演劇のワークショップなどにも参加してお世話になっていました。その他の利用としては、観劇にも訪れた事があります。ホールはそこまで広くはないですが、その代わりに役者の息づかいを感じられるような臨場感を感じられる良さもあると感じました。また観劇するためにもアイホールでの演劇機能の継続をお願いしたいです。
市民の利用者が少ないからと言って、市側が勝手になくそうするのはおかしいと思います。作った当初は芸術部門を栄えさせようとして作ったはずなのに、伊丹市側が運営方法などアイホールスタッフに丸投げしておいて、市民との交流する場がないとか今になって言い出すのは納得出来ない。伊丹市広報など毎回見ているがアイホールの催しについての欄などがとても小さい。規模の大きさもあると思うがもう少し、伊丹市側がアイホールを市民に知ってもらう努力をしていたら利用率や周知度も高くなっていたと思う。施設自体が小さいので、伊丹市内の小中学校など無料招待会とかはなかなか無理かもしれないが、各学校の何年生(6年生とか)を各ひにちに分けて招待するとかいろいろ考えられるのではないのでしょうか。収入面もそうした事により、伊丹市民(学生や父母)にも多く知れ渡り、アイホールを利用する人も増えるのではないのでしょうか
特になし
席数を増やし多目的に使える施設に建直す。 コンサートが出来るようなホールにする。 収益性を考える事が前提ですが、感染病棟等、緊急事態に対応出来る施設を目指す。
演劇だけに限らない利用方法が見つかればいいのですが・・・。 どうすれば良いかと言われれば、現状私もわかりません。すいません。
演劇を市民レベルで企画 計画 実施することなどに参画できたり、同時にそれらを発表し鑑賞する場を提供することは豊かな市民生活を営むにおいて必要だと思うからアイホールは継続してほしい。講演・講座利用者の多くが他市からの参加としても伊丹のアイホールをあてにしている方々がいる以上存続させてもいいと思う。経営改善は必要と思うが、例えば利用料などは同じ施設でも一律値上げということではなく、使われる方々の目的やレベル(例えばプロ・アマ)によって格差を設けても良いと思う。プロには見合った料金をアマにはそれよりも廉価で。
9月15日の読売新聞の記事に、関西唯一の小劇場であることや、渡辺えりさんが運営面の協力をされるなどがあったので、経営改善をしつつ運営していけたらいいのではないかと思います。

市民意識調査の結果

2 (経営改善)

文化事業は赤字覚悟で護るべきだと思う 幅広い広報活動をするべき 伊丹市民にはチケット代金の割引など特典を付ける
伊丹市出身の現役ブロードウェイウエイミュージカル女優高橋リーザを起用して伊丹版ブロードウェイをプロデュースしたらどうでしょうか。彼女なら現地の専門大学出身で運営・経営的な事も学んでいるので全てをクリア出来るものと思います。 ミュージカル劇場に衣替えして全国からお客を呼び伊丹市全体を活性化すればいい。
ことは蔵などもですが、老朽化そのものよりも、建物のメンテナンスが不十分と感じる時があります。外壁などの外に面する部分がよく痛んでおり、鉄材の部分では錆が浮いているところも見かけます。鉄錆などは奥深くまで浸透すると簡易なメンテナンスでは対処できないため、定期的な外壁塗装などが必要かと思っています。
私は、アイホールを利用したことはありませんが、演劇をする方々の発表の場、学生たちが演劇表現する場は必要だと思います。 改修をクラウドファンディングなどで募っても運営は不可能なのでしょうか。
色々な所から、アイホールを目的に来られているのは良いことだと思います。 演劇で有名だとのことなので、これからもその役割をはたしながら、市民も楽しめるようなイベントがあれば良いと思います。 プレイ！に参加したことがあります。楽しかったです。
子供(学校主催の発表会等)のうちから利用していたら、良さや場所は認知され、市民の利用は少しずつ増えていくのでは？伊丹市民より85%の他市民が良いと思われて使用されてるのなら、それは伊丹市民が芸術文化に幼い頃から興味や携わる機会が少なかったからかなあ？と感じるのですが。
小規模ながらオペラハウスとしてリニューアルし活動範囲を広げては？
市で管理する小規模の演劇場は近隣市町村にない珍しい施設のため残すべきだと思います。JR伊丹駅側と言う立地条件の良さも生かして市民以外にも開放する、近隣自治体と共同運営するなどをしたら良いと思います。
演劇という狭いジャンルにとらわれるべきではありません。 芸術の拠点になるような場にすべきだと思います。
芸術といってもたくさんあります。 ギャラリーや、アートホールのような使い方。 合唱、オペラ、ミュージカルなどもっと多様に行えるようにすべきです。 先日アイホールにて、ミュージカルの公演をさせていただきました。小ホールくらいの使い勝手の良い規模感でとても良かったです。 ボルダリングなどスポーツの施設になるのは反対です。 ボルダリングという限定的な場になれば、それこそ市民にとっては今と状況は変わらないでしょう。 アイホールに馴染みのある市民が気軽に立ち寄れない施設になるのは悲しいです。 そしてもっと様々な芸術の団体が、気軽に使えるような場になるべきです。
送られたはがきで、多くの市外の人に評価されている施設であることを知ったので、是非残してほしい。
運営方法など、収益を考える必要が有ると思います
演劇等は、人とのコミュニケーションには絶対に必要だと考えています。耐久性等の話し合いは、これからしながら進めて行く事を望みます。
利用料金制の指定管理者を公募し、事業者の負担で改修。指定期間は事業者が投資額を充分回収できる期間とする。公募に対する応募がなければ転用を含め今後の活用方法を検討すればいい。
いたみ市民オペラなどの劇団文化が根付きつつある今、改修費等を見直し、他のイベントにも利用できる形で、残して欲しいです。 駅近なので上手く宣伝すれば、伊丹市民以外の集客力も見込めると思います。
以前コーラスや習い事の教室のため貸室を検討したことがありましたが値段が高く利用は難しいという結果でした。 値段を安くして頻度などをあげた方が良いのでは… ホールの響きなどは聴きやすかったと記憶しています。話題のアーティストの公演も有れば有効な気がします

市民意識調査の結果

2 (経営改善)

演劇など、文化やエンターテインメントを発信したりする場合は、あって欲しいと思います。それ以外にも学生さんとかのサークルや、習い事の発表会など利用できる場であれば良いと思いますが、今の世の中、色々な大切なやるべき事があり市の予算を四億となると、もう少し話し合って設備などを、少し簡易にしても予算を削減したり出来るのではと思います。合わせて、演劇などに使用しない時も、何らかの形で、市民が気軽に利用できる施設であって欲しいと思います。 二階三階のお部屋なんかは、今まで全く知りませんでした。
演劇の場が必要だけれども、現状維持をするお金がかかりすぎるのは困る。 地域の為にもっと活用してほしい。 外観が暗いので親しみ感があまりない。
芸術文化を表現する場所が必要だと思うので。
詳しい状況が見えないので選べません。あえてということで経営改善としました。既にあるものを利用したいという視点ではなく、新しいサービスを提供したいが、そのために既存のものを利用しよう。と考えれば活かせるものと捨てるものが見えてくる気がします。
演劇事業の有り様はよく知りませんが、演劇を継続しつつ、他の営利活動と共有できる屋内構造を組み入れることは難しいのでしょうか？或いは、駅前にも関わらず単に知名度が低く活用されていないだけ、ということはないのでしょうか？コロナ禍で安く活用できる施設を探してられる方は多いと想像しています。
今の時代、社会には多種多様な娯楽が溢れかえっており、演劇鑑賞に時間を割く人は少数かと思います。特に若者はそれが顕著なのではないでしょうか。若者に対するアプローチの仕方を考えるべきなのかなと、素人目線ですが思いました。 アイホール自体は高い評価を得ているのであれば、利用者を増やす方向で考えていくのが無難なのではないでしょうか。
アイホールがある事は、伊丹市民である私の誇りの一つです。例えば、夕刊の阪神版に演劇関係で記事が載ったり、役者さんや文化人の方々がアイホールを訪れた際、伊丹での出来事をSNSで披露してくれたり…とても嬉しい事でした。もちろん、演劇も楽しみました！ ただ、コロナ禍で2年近く活用していないのも事実です。今にあった活用の仕方を工夫して、演劇のアイホールを活性化していただきたいです。
改修費用や運営費用の改善の再検討と今以上に活用してもらえる工夫による収支改善など、もう少し検討頂き、皆んながもう少しだけでも納得できる型ちがとれるよう望みます。よろしくお願いします。
演劇や音楽等を披露する場も必要だと思います。
市民意識調査でのアイホールの説明は、運営を継続していくことのデメリットを強調しており、フェアな意識調査になっていないと思います。 コストを減らすことは必要だと思いますが、コロナ禍で芸術分野も相当苦しんでいると思います。 あえて今その火を消すのではなく、収支の改善や市民のメリットの向上を検討して欲しいです。
公演内容の商業的など、集客の向上が必要
維持するにも、維持費が必要ですが、1番費用が掛からない方法で運用が出来ればと思います！
よく分からないのですが、演劇は好きなので残して欲しいとは思いますが。 ただ、維持にお金がかかるのであれば、何か見直しをした方がよいのではと思いました。
演劇の世界では大変認知されており、確固たる位置付けと聞いています。文化としての演劇に伊丹市が大いに貢献しているのなら、何とか維持して行くのは税金の無駄遣いにはならないと思います。
保育所、幼稚園、小学校の行事など幅広く色々な人が気楽に使用出来るようにして欲しい。
演劇は幅広い世代にとって、新たな価値観や日常と離れた空気感などを肌で感じられる数少ない場であると考えます。しかし、改修費の問題もあるため、現在の運営のままでは難しいとも感じるため、経営改善を選択した。
伊丹市に存在している事を誇りにして32年前に造ったコンセプトをもう一度。 お金はかかって当たり前、32年も経っているのですから。
数年前に越してきた身なので利用経験はありませんが、利用しやすい規模の施設で若者も演劇などの文化表現を出来る・観られる環境は残していくべきかと思います。

市民意識調査の結果

アイホールでなければならない演劇などがどれほどあるのかを知らないので、他の施設でやればよいとは言いきれない。 4億は確かに高額だが、伊丹市民に限らず利用して貰い、利益がでたり周辺が活性化するなら、市の財産として利用していく価値はあるのではないかと？ 売却は一時的な利益にはなるが、駅前の一等地を簡単に手放すのは慎重に考えるべき。
息子あてにハガキが届いたが、障害者なので。内容はHP等を見て回答した
音楽が好き。Jazz喫茶に行く。フラットなステージで音楽ができないか。演劇は敷居が高いので、知り合いが集まっての自己満足感。 いたみHはステージという感じ。身近な演劇が増えればもっとよくなる。 アイホール・かきもり文庫は自慢。お金かかる面は改善すべきだと思う
ごく普通の市民には、アイホールは映画館より遠い存在に感じられます。演劇に興味を持つ人があまりいないからです。 演劇の鑑賞会を、各小学校の体育館ではなく、アイホールを使うのはどうでしょうか。子供にも本格的な演劇の設備、公演を体験させて下さい。
せっかく高い評価を受けているのだから、基本現状維持がいいと思います。できるだけ今までの水準で。ただ、改修費などは、負担を少しでも軽くできるよう、検討し直すことは必要だと思います。
演劇専用のホールはあまり多くなく、伊丹市にそれがあるのはそういう意味ではいいことだと思う。ただ運営費や改修費のことを言われると、はっきりいってわからない できれば存続してほしいと思います
芸術面から考えると市の財産であると考えます。 アイホールの特長を活かし、伊丹ホールとの棲み分けの観点から演劇を誘致に力を入れることで市外の人への呼び込みを図り、宮ノ前地域のより一層の活性化にもつなげられるとも思います。 なお、経営については民間委託とすることで新たなビジネスモデルの提案も生まれるかと考えます。
アイホールを利用した事がないので現状を知りませんが、老朽化は放っておくと後々危険もあると思うので、演劇事業をするのであれば、改修は必要だと思いました。
伊丹市には他に伊丹ホールホール、やアイフォニックホール、サンシターホールいろいろある。それぞれ役割分担して、文化シターとして関西で有力な地位を占めて欲しい。
改修費と運営費について詳細な金額の見積もりがなく良し悪しを判断できません。演劇ホールではないように感じる葉書ですが、用途転換後も必ず支出はあります。また各施設ごとに適した金額があります。市の資料で文化2館と比べておられますが性質が違います。演劇ホールと同等の劇場と比べなければ運営費が高いのか判断できません。9千万は妥当な金額かもしれません。 企業や外部に提案を委ねる前に伊丹市の構想・ビジョンを考えたのでしょうか？伊丹の文化をどうしたいのか市の方針が見えません。 市民とアイホールが互いに認識し、演劇ホールで何ができるかを考え始めています。せっかくの「気づき」を、“伊丹の公共ホール”と“伊丹市民”が手を取り合う機会を、どうか奪い取らないでください。演劇ホールとしての存続を望みます。 アンケート葉書に個人情報についての記載が一言もありませんが、回答は一体何に利用されるのでしょうか？
子供達の活躍の場、思いでの舞台として、残してほしい
名画座など演劇以外のコンテンツをホール存続の新たなメニューに加えられるように、ハードの再整備とホール利用に関する法整備を実施するなどして、立地を活かした文化発信の拠点にすればどうか。ただし経営改善が最優先だが。また再整備費用面との兼ね合いもありますよね
民営化はできないのでしょうか。 できる見込みが全くないなら、市運営でも、市民負担が増えるので、厳しいと考えます。
アイホールの活用を今まで推薦して来なかった事をきちんと反省すべきです。個人的に演劇を愛するものとしてもっと活用してみたかったです。 入口にカフェスペースを作り、学生や民間劇団が気楽に参加できる演劇祭のようなイベントを企画するなど建物としての敷居を下げてください。
演劇文化がなくなるというのは寂しい。他のホールでは小演劇には向かない。魅力が失われてしまうから。

市民意識調査の結果

2 (経営改善)	伊丹市が文化都市と名乗るのなら、このような施設は残した方が良いと思います。 なので運営が厳しい状況ならば、費用の見直しをして欲しいです。 また、運営は変わらず伊丹市がして欲しいです。 他に渡せば、それは伊丹市のものになってしまうからです。
	演劇事業をやっている、それは継続してほしいから。
	アイホールで取り組まれていることを今回知りました。伊丹市にこんないい施設があるなら、子どもたちとともに演劇を見たいと考えました。いたみホールやアイフォニックホールに比べて、何をしているのかを知らませんでした。何が上演されているのかを市のホームページ等からとべるようにして伝えることで利用者は増えていくと考えます。ぜひ存続の検討をお願いします。
	演劇事業に特化して維持する必要があるのかどうか分からないのですが、演劇事業が他のホールで間に合うのなら、用途変更でもいいのではないかと思います。 なぜかという、アイホールの前はよく通りますが、活気が感じられないです。
3 (用途変更)	演劇の他に音楽のミニコンサートクラシックやミュージカル、カラオケ大会や若い音楽をやってる高校生や大学生などに無料コンサートを開催してほしいし、ダンス大会も良いと思う。 建て替えならスポーツセンターが遠いので運動できる催しを半年ごとに市民向けに是非して欲しい！ これは、尼崎が5体育館でバトミントンやテニスなど体育館の中で子どもから大人までしている。尼崎市民優先なので、伊丹もしてほしい！スポーツセンターとは、違う業者にしないと金額も高く態度も悪いから尼崎と同じが希望です！
	用途そのものは変更すべきだと思います。 立地も駅前で素晴らしい場所にあるにもかかわらず市民で15%程の利用率はもっていないです。 可能なれば演劇事業も継続しつつ(無くすと演劇業界人が困る) 他の利用方法(子供達や家族でも気軽に利用できる)ような方法を検討すべきです。 ※共存できなければ提案通り演劇は他施設で使用。 対話の検討では考え方が皆違いますので恐らくいつまで経っても決まりません。
	目的を変更して利用する。 新たな商業施設にするなど、民間企業に経営譲渡する事も検討してはどうか。
	子育て広場など。
	40年以上、伊丹に住んでいますが、利用したことがありません。立地条件がとても良いと思いますし、うちはアイホールから遠いのですが、近くに住んでいる姪っ子は小中学生時代にアリオ広場でよく遊んでいましたので、そこと合わせて、市民の癒しの場になるといいなあ、と思っています。
	近場に芸術施設が3つもあることが供給過多だと思います。それに税金を投入するのはもったいなく、再編するのが合理的だと思いました。 個人的には跡地に有岡城再建をお願いしたいですが、そうでなくても岡田家のように文化的施設を移設したりして、伊丹の文化体感施設にしてほしいと思います。
	立地を生かして、市民に活用される施設にして欲しい。
	いたみホール、アイフォニックホールをよく利用するのは、催しの情報が発信され、それに興味があるから足を運ぶのだと思います。 アイホールは昔からありますが、ピアノの発表会でしかご縁がありませんでした。 何か興味を引くことが開催されているのかもしれませんが、その情報は届いておりません。 一般市民は何もなければ利用しようがありません。
	市民の15%しか利用していないものに4億円もかけて改修工事する必要もないし、毎年の運営費9千万円も高い気がする。 ただ、場所はいいと思う。築32年なので改修工事も必要だと思う。が果たして4億円も必要なのか？なぜ4億円？年間9千万円の運営費も内訳は？ 特殊な舞台設備の更新はしなくていいと思う。
	ホールは他にもいくつかあるので、わざわざ改修する必要があるのかなと思います。 JR伊丹駅前は市バスの終点で、多くの方が乗り換えせずにバス1本で行ける便利な場所ですので、一部の方(自分が縁遠いだけかもしれませんが)しか使わない施設というのは勿体ないような…。 前の広場では子どもが遊ぶ姿もよく見かけます。 憩いの場を兼ねた、これがここにあれば便利だな、という施設を新たに作るのも良いのではないのでしょうか。
	私は、アイホールを全然知りませんでした。 市民の利用が少なくても、施設利用者が多く、収益が見込めるなら存続する価値はあると思いますが、そうでないのなら、他のホールで充分です。駅に近く立地はいいので、市民だけではなく、観光客も立ち寄れる施設がいいです。

市民意識調査の結果

3 (用途変更)

現時点で利用頻度が少ないものはなくすべきだと思います。 税金の無駄を少しでもなくす方が良い。
伊丹市民になってから15年経ちますが、一度も利用したことがありません。約4億円をかけて市民の利用率が低い施設を改修するのは反対です。
これから、現在有る色々な施設も老朽化や利用の少ない施設は沢山出てくると思います。 建物の維持に掛かる経費もばかになりません。 此からもっと厳しく必要性がない施設には、取り壊し等考えるべきだと思います。
立地はJR伊丹駅から近くとても便利なのに、現状の用途だと利用者が少ないのは非常にもったいなく思います。 子供が多い地域なので、雨の日にも使えるような室内遊具施設になるとありがたいです。
年間の、伊丹市民の利用率が、15%しか無いとの事なので、それに費用を、費やすのは勿体ない気がする、ほかの用途を考えるべきかと考える。
このような場所がある事を知りませんでした。大人のための場所でなく、子どもが自由に遊べる場所が欲しいです。子育て支援もいっても預ける場所ばかりに目がいて、子どもが健全に育つための公園や遊興施設が足りません。近くの児童センターのプールもなくなり、夏場は特に困りました。
芸術分野の代替施設があるのであれば、廃止して用途変換しては如何でしょうか。 毎年9000万円を掛け、また多額の費用を投じて改修する程の費用対効果があるのか疑問です。
市民の利用が少ないようなので、多額の税金を投入してまで維持する必要性を感じません。
場所がいいので、市役所の出張所やたくさんの人が利用出来る施設 そろばんや音楽教室、洋裁教室、体操、柔道などカルチャーセンターに あと、ストリートピアノを置いて欲しいです。
いたみホール、音楽ホールで、十分。 アイホールで舞台維持に経費をかけるなら、もっと、利用の多い施設などに変更希望。
建設し耐用年数が残っているのであれば、新たなコストは極力かけず、何らかの有効活用を検討し、再建すべき。民間企業であれば、当たり前のようにしていることを、まずすべきと思います。
駅前ロータリーや広場が狭く駅や広場が利用しづらいので取り壊して公園にしても良いし、別の用途に変更し広く市民に解放された場にすることも良いと思います。
土地を売ってしまったほうが良いと思います。その分を税金に新たなことに挑戦してもらいたいです。僕は近くに住んでいますがアイホールに思い入れは全くありませんし学生時代はアイフォニックホールやいたみホールのほうがよく使いました。目の前に住んでる人の寂しいという意見もたくさんあると思いますがここに新たな物件や商業施設ができたほうが有意義だと思います。
限られた人しか知らない 限られた人しか 利用しない 何かメリットが、ありますか？ ほかの施設で 利用できるのではないのでしょうか？ 無駄に 私達の税金使わないで欲しい 4億円は 未来の子供達に使って欲しい
これまで一度も訪れたことはありません。このアンケートを機に公共施設だと知りかなり驚きました。建物も特に不要だと思いますが維持するのであれば演劇ではなく医療や子育てなど幅広い市民が利用できる施設として活用してほしいです。一部の市民の趣味のために多額の市税が使われる改修工事はやめてほしいです。
実際の利用率が少ないにもかかわらず、運営費や改修工事に多額の費用が発生するため。今後現在の運営方針で利益や利用者の増える見込みもないため。
場所がいいので、ドラッグストアとか、市の支所とか自転車置き場とか便利なものを作って欲しい。
長年伊丹市に住んでいながら、正直何の施設なのかもわかっていなかった。改修工事の4億円を考えれば、立地もいいので別の用途利用でもいいと思う。
4億円は多大である 新たな施設を作るにしても多くの市民が使用出来るものにするべき 芸術に対する補助は別に行うべき
公的に管理してる施設で市民の利用率が低いなら用途変更でも仕方ないと思います。

市民意識調査の結果

3 (用途変更)

このアンケートは高齢者にはハードルが高いことをご存知ですか。私の同年代以上にはQRコードさえわからない人が多数です。これでは年配者の意見は反映できないと思います。今後年寄りが増えていくことを鑑み、地の利がよい駅前に年寄りも参加できるような施設を望みます。
全員が利用している訳ではないので、皆の税金をそんなに投入するのはどうかと思う。使う人から、もっと使用料などにとって、税金の金額を大幅に減らすべきだと思います。
大事な税金の使い方をもっと考えて欲しい。東京の下町には小さい劇場があり、そこから俳優さんが育っていきます。伊丹では中々そこまでいかないと思いますが、企画力が足りない。コロナが収まったらアイホニックホール等に、例えば、劇団新幹線等来てもらって、盛り上げてもらったらいかがですか？
子ども世代をメインにした全天候型スポーツ施設（運動できる所）にしてほしい
演劇以外で利用できれば良いのでは
所在自体がわからずホールがどれだけ活用されているのかもわからないので何とも言えないが使用頻度が少ないのであれば維持する費用も捻出できないので税金の無駄遣いのような気がする。 補修するための費用が4億かかることなのでその費用を別の住民サービスのために活用したほうが良いと思います
アクセス的にはとても良い場所ですが、私自身アイホールは利用したことはありません 他の市内の施設はよく利用しています。 演劇のみでなく、もっと市民が利用できるような講座があったり貸室などあれば良いと思います。
他のホールがそこまで遠いわけではないことを考えると、改修に高額な費用がかかるなら無理に改修しない方がよいと感じた
JRの駅前にあり、伊丹に訪れた方に伊丹市をアピール出来る様な施設になって欲しい。 また、各種イベントを行い市民や近隣から人が集えて、伊丹市の良さが体験出来、伊丹の特産品が購入出来るような設備が欲しいです。 この様な、個人の意見が言える機会を得ました事に、伊丹市民として感謝申し上げます。
他で代用可能なら特に不要と考えます。用途変更しても維持費が嵩むなら処分も止む無し。 必要だ。反対。との意見も聞いたことが有りますが、他で代用の道を話し合えばよいかと。もし此処に必要だとの意見が多ければ、費用負担（負担税増）とのトレードオフで相談すれば良いかと。
演劇事業としての利用を継続するために、4億円の出費をすることには反対です。 コロナ禍で市の財政も厳しい中、特定の人しか利用しないことに多額の税金を投入することには、到底納得がいきません。
「演劇専用」ではなく「多目的ホール」に改装すればどうか。用途を限定してしまうと、どうしても利用者も限定的になってしまう。結果、管理費、運営費はあたりまえにかかるので、コスト高となる。このまま設備を新しくしても、コスト高はかわらないので、問題解決にはならない。
駅前の好立地なのに、あまり活気がない建物と思います。大人向け公開大学、小さな子供のうちから様々な文化に触れるイベントホール、伊丹市を住みやすい街に変える計画交流会/伊丹の企業、伊丹市長などで参加型にする、、、常に多くの人が入り出すーイオンだけではない駅前の活性化 素人の浮かんた事だけ明記しただけなので、すみません。
採算性が無く市民の利用頻度が低い施設を伊丹市が維持する必要は無いように思います。そのような施設を維持しようとするのは演劇を特別に考えているからではないでしょうか？ 演劇、芸術、映画、のようなものだけが文化、しかも、高尚な文化であるから特別なんだ、とされている人が多いように思います。辞書によると文化は「人間の生活様式の全体」とあります。つまり、生活している中で育まれている全てのことが文化です。スポーツ、アウトドア、アニメ、ファッション、宗教、科学、IT、何もかもが文化であり、多目的な文化に対応した施策が求められている時代です。その中で行政が市民に促すべき文化があるとすれば、それは高齢化社会に備えたものであり、健康促進に役立つスポーツやアウトドアに関連した案があれば、現状よりも格段に有益に思います。一部の人のためではなく、市民全員に役に立つ税金の使い方をお願いします。
アイホール周辺は日曜でも閑散としておりせっかくの駅前好立地条件を活かせていない。またコロナの影響で改修工事の費用も予想を大幅に上回るのは確実。コロナ後考えた新しい活用方法を模索するべき。
一般の人は駅、イオンに行くのに前は通るが、何をやっているのか？会場の規模とか、知らないと思います。企業とかに協力して貰い、いろんなイベント等を行なって、もっと開放的にアピールすべきだと思います。
利用者が多いならともかく、あまり使われていないなら、維持費や改修工事コストがかかるので、売却も含めて存続を検討すべきだと思います。

市民意識調査の結果

3 (用途変更)

テイクアウトできるお店を集めて、そこに行けば、いろいろな種類の食べ物がテイクアウトできる場にする。※コロナ対策で、密や換気には気をつける。
コロナで財政支出が大きくなるであろう時に無駄な税金投入をするべきではない。 未来の子供達に借金を増やさないためにも設備投資しないでほしい。 小さな劇団等を応援するというならクラウドファンディング等の活用を検討すべき
伊丹市の人口は微増しているものの、20万都市は中々実現しません。住民の平均年齢も全国平均となり高齢化の波は他市と同状況になってきたと感じます。私はデイサービスに勤務する看護師ですが、利用者様の年齢もどんどん高齢化しているのが現状です。行政のサービスは高齢者には手厚いですが、これからを担う「若い世代へのサービスは手薄のまま」が現状のように感じます。私が子育てしていた40年前より少しは改善しているように感じますが、SNSなどが普及した事で余計に混乱している事も事実です。時々アイホールの前を通りますが、いつもガラガラ状態です。アイホールを維持していくには今後も多額の税金が投入される事になりますので、税金をほとんど納めていない高齢者に向けた政策ではなく納税者である若者から中堅世代が納得できる施設に変わる事を望みます。
立地条件がいいにも関わらず知名度も低く、利用も劇団関係者などに限られているように見受けられます。 今まで以上に学校行事、地域のコミュニティー行事、講演等などにも活用し、またホールなどにも気軽に立ち入れる（休憩などにも使える）ように解放された雰囲気をもたせてはいかがでしょうか。隣の公園では休日親子連れも多く、イベントで賑やかなときもあるので人は集まる地域であると思います。JR伊丹駅周辺の活性化にも繋がると思います。 毎日ホールの前を通るのに、何をやっているかなんのためのホールなのかわからずにいます。
立地もいいので、演劇だけでなく様々な用途で使えるようになるといいと思いました。 これまでは演劇に興味のある人しか利用しないのではないかも思う内容だったので、小さな子どもが興味をひくようなイベント等を開催したり、利用者層の幅を広げる。
アイホールの存在はおそらく演劇の世界の中で重要な役割を果たしていると思います。ただ、芸術の中の演劇の分野だけに使われるためにあの立地、建物を維持し続けることは難しいのではないのでしょうか。 演劇はいたみホールでも十分行えると思います。いたみホールやアイフォニックホールをうまく利用し演劇も音楽も楽しめる芸術ゾーンとして宮の前周辺を盛り上げてほしいです。アイホールがたとえなくなっても演劇という芸術が披露できる場が無くなることのないように配慮してほしいです。
用途変更を強く思っている訳ではないが、市が市民に対してアイホールを積極的なPRしているようにも思えず、これまでどういったことを行ってきたのかを教えて頂き、将来的に4億円の改修が必要だと言うことを示して頂かなければ、4億円だけに目がいってしまうので判断ができません。
伊丹市民に 親しみのあるような ホールに なってほしい。 特別な 人の 利用施設 であるのは 公平性に欠けていると思います。 今までは 何をしているのか全く分からない施設 で あったように思います。
市民の税金使われて、金額も大きいのもっと広く沢山、回数も多い市民が使える施設にしたほうが税金の費用効果が出ると思う。周辺市町でも似た施設が増えてきたので考え直すべき。 JR伊丹駅前という通勤通学の要の場所の前ですので、特定の人が1年に何度か利用すると言うより、日ごろから利用できる施設が合っているのではないか。周辺からの集客利用のための駅前立地だけなら他の北伊丹駅、稲野駅、新伊丹も考えられるが、大きなバスロータリーもある駅前なので日常使いにできる施設が良いと思う。保育所、市役所支所、コンビニなど。（また災害時の帰宅困難者への備蓄倉庫や簡単な救急施設ベッドなど）
コストが高いと利用する人は少なくなるとし、市民参加ができるスポーツとか趣味等の為の施設として活用すれば嬉しくおもいます。
現在ある施設もたくさんありますが 後から入会しにくく行きたくても我慢してます。
ごく一部の人しか使っていない、おまけに誰も存在も知らないような施設の為に税金を使うならば学校教育や医療のほうに税金を投与すべきです。 こんなご時世に、そんな施設の為に、税金を使うなんて、無駄としか思えない、 四億のお金を使うなら、日本の将来を担う子供の教育に使うべき。 それか、コロナ下である今、医療にまわすべき。 コロナ患者さん対応している医療従事者にお金を配る方が、有意義な税金の使い方です。
演劇事業は アイフォニックや伊丹ホールにおまかせする 市民活用講座 室内 有料子供遊び場 筋トレジムなど 独自の活用方法を生み出したら良い 今まで あの建物はなんだろうくらいにしか思っていなかった 近くの公園で外遊びでき子供も大人も集まる好立地なので どんどん市民が活用できる場所を提供したら良いと思う

市民意識調査の結果

3 (用途変更)

市民が運動できる施設がJR伊丹駅に少ないように思います。スポーツセンター、スワンホール、緑ヶ丘体育館が遠いので、体育館にさせていただくと、大勢が利用できて健康的だと思います。
利用したこともありませんし、今後も予定はありません。 コロナを機に大きく生活の様式が変わり、市の施設も時代に合わせて利用形態を変化させていくべきだと思います。 まずは現在の使われ方が想定よりも良くないのであれば、経営改善というか縮小を進めてほしいです。 その後に利用価値のありそうなものを採用していただきたいと思います。 個人的には子供がもうすぐ小学校に入ることもあり、教育に関する何かに利用されると嬉しいです。
駅前という好立地であるため、市民以外でも利用できる施設が理想です。 子供が気軽に利用できる児童館や、市民サービスに活用していただきたい。
市民の利用が少ないものに、市のお金を使うことには反対です。 立地条件がいいので、もっと市民にとって有効な、ここがあってよかったと思える有効な利用方法を考えるべき。
若い人が楽しめるような場所にしたい。もちろんルールやペナルティ等も作ってね。例えばスケートボード場とかダンスをたのしめる音響効果のあると所とか、子供が身体作りのできる場所です。大きな箱ものはいらなと思います。
税収が厳しいならば、売却などの対象になって当然だと思います。
生まれも育ちも伊丹なのに、アイホールの前を通り過ぎる事、その前の広場でくつろぐ事はあってもアイホールという名前自体知らず、今回のハガキでGoogleで検索してここかあ！とわかる始末でした。継続は難しいのかなと…。子供も利用できる何かになれば良さそう。
子供が小さい頃、一度だけピアノの発表会で利用させていただいたことがありますが、それ以来中に入ったこともありません。 演劇専用のホールだということも知りませんでした。 演劇事業にどれほどのニーズがあるかわからないので、継続すべきかどうかの判断はできかねますが、アイホールのガラス張りの前でダンスの練習などしている子供たちを見かけることもしばしばあるので、市民サービスの場としても活用できるようなホールになればいいと思います。 素敵な外観の建物なので、これからも存続してほしいです。
英語教室などがあれば利用したい
解体して土地を売却しても良いと考えます。 回答の選択肢にはありませんが、アイホール解体の検討を要望いたします。 理由は芸術も大切ですが市としての施設として運営する必要はないと思います。他の施設もありますしコストがかかりすぎます。 子育てがしやすくなるような施策に、思い切った多額の予算を当てるほうが市の未来に繋がると思います。
JR伊丹駅付近の良い立地でありながら、コストがかかり、利用者が少ないのであれば、用途を変更し、子育て世代や若者に魅力ある施設にし、更なる発展を目指してほしい。
駅前の立地を活かした集客効果の高い商業施設に変更すべき。
演劇にふれる機会がないのでなんとも言えない。 あげられている理由から考えると用途の変更もいたしかたないのかもしれない。
立地はいいですが、ミラー状のガラス張りで見にくく、入場しにくい。 有岡城も近く、広場に隣接しているので、広場で遊んで、ホールでちょっと休憩出来るような、飲み物・軽食店が外から見てもわかるような外観であれば親しみがわく。 まずは、入りやすい外観にして欲しい。 劇をやるにしても、昇降装置を使う劇はそうそうないと思うので、修繕せずに使用すればいいと思う。 ガラス張りを活かすのであれば、ダンス場の場に変えるのもおもしろい。 オリンピック効果で増えたスケートボード人口に先駆けて、スケートボード場を室内に作れば、伊丹からオリンピック選手が出るかもしれません。
特にありません
伊丹市には、伊丹ホールやラストホール、スワンホールなど様々な施設があるので、劇場施設の継続にこだわる必要はないと思った。

市民意識調査の結果

3 (用途変更)

問5の選択肢に手放すべきとか売却すべきなどがないが、駅前一等地なので、市民サービスではなく民間の収益事業に転用すべき
箱もので赤字ものは、これからの若い世代に負担させてはならない。 すでに不採算で更に費用がかかるのなら、市は手放すか、利用者負担額を上げるしかない。 民間なら潰れてるんでしょ。 幸い伊丹市は街で便利なので、隣の市府にて演劇文化を依存していい。
伊丹ホール等と比べて、市民の利用が少ないということは、ニーズに伴っていないという事なので、時代と共に変化すべきだと思う。過去は過去、新たに一新して伊丹市民が有意義に活用出来る場を作りたいと思います。
立地場所はすばらしいので、もっとたくさんの市民が楽しく利用できるものにしてほしい。 気軽に体を動かせる低料金のジムや、空手や手芸、子育てサロンなど色んな教室を開くことができる貸しスペースなど。
勉強する場所がほとんどないため、図書館のような机があって気軽に勉強できる公共施設に変えてほしいと思いました。
コロナ禍をきっかけとして、今後は生活様式が変わってくると思います。 駅前の立地をいかして、ICT関連の施設など他の市にはない特徴ある内容で、市民サービスの場として活用していただきたいです。 よろしくお願いいたします。
吹き抜けで施設が大きいなら医療施設等を入れて、この施設は演劇もしてるよって人に知ってもらふ努力が必要だと思う。演劇に力を入れたいとしてそもそも知らなかったのだから施設どうこうよりもどう前やって知ってもらえるか考えた方がよいのでは。誰も利用しないなら無い方が税金の無駄ではなくなると思う。
演劇に限らず多目的ホールとして使用出来れば良いのではないかと思います。 駅から近いホールは貴重だと思います。 私も音楽を色々していますが、駅近くのホールを探すのに苦労します。 出来れば残して頂き誰でも気軽に使用出来るホールにして頂ければ嬉しいです。
近くにいたみホールがあるので、改修に4億円という莫大なお金がかかるのであれば、演劇ホール以外での活用をご検討いただきたいです。広場で子ども達が遊んでいるのをよく見かけるため、こども中心の施設にしても良いと思います
できる限りの低コストで内部の改装により市民サービスへ他のいろいろな場へと活用すべき。
当該施設の現状や利用状況、今後も引き続き使用したいという意見（限られた劇団だと聞いている）等、ある程度把握した上での上記回答。施設の外観は見た目で老朽しているのがよく分かり、周りの風景に悪影響を与えているように思う。また、利用者も市民のごく一部や市外の利用者であるようなので改修や現状維持ではなく、多くの市民が幅広く利用出来るような施設等に用途を変更していただきたい。
演劇に携わる方以外が利用する機会が全くないのは大きな損失だと感じます。 演劇ホールという独自性はそのままに 演劇意外にも市民が利用できる場所としても提供していくべきだと思います。
市民が演劇以外の目的で足を運べる施設(アコースティック系ライブや音楽サークル等の実施、音楽系と演劇のコラボなど)にすることで、演劇に興味のない方への宣伝効果や、地域のコミュニティの場としての活用も期待できると思います。
用途変更を選択しました。 立地の良さから市民が集まるような 1商業施設 2就学前の子から小学生くらいを対象にした大型の子供が遊べる施設 3コワーキングスペース、中学生から大学生を対象にした勉強スペース があれば良いと思います。 私は住居を転々としましたが、県外には2、3のような施設がたくさんあり人気がありました。
せっかく駅前で好立地な場所なので、もしお金をかけて改修工事をするならもっと市民が普段から使える施設にしてほしい。市役所分館としてある程度の手続きができたり、子育て支援センター（屋内で子供が遊べたりするスペースの設置）などしてほしいです。演劇はアイフォニックホールなど別の場所のできるのではと思います。

市民意識調査の結果

3 (用途変更)

伊丹市内で様々な公共施設やホール等を利用してきましたがアイホールは一度も利用したことがありません。今後は新たな利用施設として活用したほうが良いと考えます。 改修工事や運営費に莫大な費用がかかる点や、演劇事業を利用する市民が少なくなっている点、また、JR伊丹駅近くの立地条件が良いことを考えると、演劇専用ホールとしてではなく他のサービスとして利用できるほうが良いと思うからです。 一つの案ですが、貸し施設として立て直し、市民誰もが利用できるようにして、JR伊丹駅近くの立地が良い場所を生かして、様々なビジネスが生まれる場所であったり、市民が交流しやすい場所として利用できる施設にするのが良いと思います。
演劇が好きの方は継続を望むと思いますが運営費、継続費、稼働率を考えると子供や老人に役に立つ施設等を設けて役立たせたほうが良いのではないかと思います。私達の税金を無駄にせず今本当に必要な事に使ってほしいと思います。利用率の多いホールにしてほしい。
演劇事業として利用しているのはごく一部であり現在の水準を維持する必要性はないと思う。 コロナにより市民も働き方が変わり在宅時間が多くなっている中で、施設も柔軟に活用方法を変えれば、市民にとって身近な施設となると思う。
JR近辺は公園が少ないので、癒し要素のある空間があれば嬉しいです。 存在は知っていましたが、自分には縁のない施設と言う認識でしたので、広く存在や用途を市民に広報していただければ、と思います。
設備が古く修繕が必要なほどの老朽化なら、崩壊などで利用者に危険が及ぶ場合もないとは言えない。現時点で利用がほとんどいないなら、修繕しても利用が増える見込みはないと思う。
伊丹市には他にもホールがたくさんあるから、減らしてもいいと思う。それでも充分芸術に力を入れていると思う。
演劇事業で利用できる施設が他に2箇所あるのであれば、他の施設運用を考えても良いのでは。 伊丹市人口の約1%の利用者数で4億の改修投資は勿体ない。ファミリー世代でも利用しやすい多目的な施設への改修希望。
行ったこともないし、不要です。
取り壊して、別の商業施設にしてほしい。
せっかくの空間を無駄にするのはもったいないので、市民がもっと利用しやすい場所として活用する方がいいと思ったから。演劇だけの利用だと、利用する機会がなかなかない人もいるので、他にも活用の方法を検討するのがいいと思う。
入れる雰囲気すらなく中がどうなってるのかもわからず使った事はないです 今のご時世コロナで大変なのに運営費に9千万使うのは意味がわからない改修工事に4億とか話にならない そんなお金があるならコロナ対策に回すべき コロナが終息してないのに
潰してマンションにするって思ったけど、回答になかったので上記の回答にしました。 子どもが遊べる場所や、一時預かり的な感じでお母さんたちが子供たちを預けてお茶できたり、ネイル、美容室、マツエクができれば嬉しいです。 わたし自身、ネイルに行きたくても全然行けません。夫の休みの日曜にと思いますが、日曜は自分の時間に使うのではなく家族で過ごしたいと思うので、平日に行けたらとても助かります。 わたしの回答が質問の答えになってるかわかりませんが、託児サービスがどんなところにもあれば良いなと思います。
コロナ禍で演劇ホールで収支を合わせることは相当に困難だと思われます。 駅前の一等地にあまり使われない施設を置いておくのも無駄が多いかと。 家族で楽しめるような施設としてリニューアルされては如何でしょうか？ 例えば、ボルダリングのできるカフェとかスケボーパークとか。 駅前の広場も中途半端に放置されているので、タクシー乗り場含めて思い切って再整備できないものではないでしょうか。
興味のある演劇等有れば利用してみたいと思っていました。演劇と共に、演劇以外のイベントなどで活用していただきたいです。

市民意識調査の結果

3 (用途変更)

コロナ禍において多人数で行う演劇となれば、やはり利用客は減少の一途を辿ると思われます。世間全体で外出を控える在り方が常態化しつつある今、集客数を増やすと言うのなら現在の用途もそのままに、利用手段を一部増やす又はルールを別途定める必要があると考えます。
金額を計算したところ、1日25万円も維持にかかっているとのことで、なくしても構わないと思う。それよりも、アイホール前の広場を広げるなり、駐輪場をつくるなりしたほうが有意義ではないか。大人が楽しむ施設よりも、子どもの育成に使うべきと思う。
伊丹ホールが近くにあるので、二つも不用。少子高齢化で人口減の日本において、箱モノは良く考えるべき。パルクールやクライミング、スケボー、ダンススタジオ等、最近の若者層を取り込んで彼らが活動出来る場所を作るべき。そうすれば街に活気が出ると思う
・何が行われているのか、どう利用出来るのかいまいち分かりにくい ・東り いたみホールなどでは代用できないのか
もっと必要な場で活用できたら もっと使う人が増えると思います。
可動式の舞台や客席は会場準備に時間がかかり、その時間は使用出来ないのに費用は発生する。人件費も高額で主催者側のディメリットが多い。最近はいたみホールの多目的ホールや小ホールを使用しています。
演劇事業が中心のようで、活動が文化面で見れば一部に限られているように思います。もっと芸術全般の利用を考えていけばと思います。
伊丹市に居住し始めて6年間になりますが、一度も利用したことがありません。確かに伊丹市は言葉文化都市宣言などで、文化面に力を入れてきましたが、施設維持に係るコスト面の高額さを考えると、一度検討し直すのも、時流かと思います。
緊急時(台風地震)時に市民に対しての宿泊施設としての対応施設に変える。 コロナの終息は2年から3年と報道されています。その為に自宅療養患者用として施設を活用を検討願います。
使われていない施設に税金を投入するのは、無駄と思う。収入が見込める様に民間に委託してきちんと経営してもらう方が良いと思います。
運営費と利用者数から採算性があるとは考え難く、また昨今のサブスクの利便性向上から利用者数が増えるとは考えにくいと予想される。 ただし、利用者にとっての憩いの場、生きがいのために必要であれば採算性が見込める方法を検討することには賛成である。
税金の無駄 民間委託もしくは売却 急いで整備しなければいけない公共施設または設備 公園整備などやるべきことはやまのようにあるはず 演劇利用などニッチすぎて市で運営すべきではない 市民が了解しないのであれば早急に撤退すべき
地域振興センターでやっている選挙の投票会場やワクチン接種 FM伊丹などをアイホールのある場所でしたら 駅に近くていいと思います。 暗いアイホールより 広場で人が集まるところでFM放送したらもっと身近になると思います。 あと たまに道を尋ねられるのですが、アイホールと元の伊丹市民会館のホールの名前がわからなくて紛らわしいです。
高齢化が進むなか、中、高齢者がもっと気軽に利用しやすい施設になればいいかと思います。
引っ越してきて2年になりますが、アイホールに対する認識があまりありませんでした。
もっといろんな事に使えるようにしてほしい。
赤字が出るのはよくない。多種多様な催しができるような改修を望む
何にしる今はダメ。今の状況でやることではない。
利用しにくい。老人にとって魅力ある施設に。
目立つ建物にすべき。老人も多いので集まりやすい。市民が使いやすくなる用途にして欲しい。駐車場ではなく、駐輪場が必要。
利用率が悪いのはある意味規模の割に利用高い高いのではないのでしょうか？ 元々施設的に規模が小さめなのだから、コンパクトで低料金化をはかる必要があると思います。 規模と利用料のバランスが悪いかと。

市民意識調査の結果

3 (用途変更)

緊急時や災害時に活用出来る施設として運営してほしい。
ことばかんで開催している中には、そぐわないものがあると思う。交通便利なアイホールで開催すれば良い。施設の隣は広場で安心安全子供も遊ばすことが出来る。
劇などは、他のホールがになっている。 アピール度も、低く殆ど利用価値が感じられません。
利用率が非常に少ないし、市民の間にも浸透していない。文化ホール、アイフォニックホールの方が、利便性が阿莉、利用者も多い。
少子高齢化で市の財源も大変な時期に入る事は明白であり、演劇等は他の施設でまかなえると思います、この際、アイホールなの売却も検討すべきかと思います
今は他に必要な事があるはず 同じ税金を使うならもっと市民の望むものに使ってほしい。 むしろホールに使うなら保育所等を増やす等に活用していただきたい。
子供のピアノ発表会で1度利用したのみ。東リ伊丹ホールと近接しており、あまり必要性を感じない。 もっと幅広く市民に活用して貰えるものであれば良いと思うが、利用するのは一部の人なのでは？と思います。
学生たちが気軽に使用できる自習室のようなものを作って欲しいと考える。 小さい子供たちが前の広場で遊んでいるのをよく見るので夏場は休憩所的な感じで使用できたらいいなあと思います。
日々生活してる中で私自身には縁がないので…よくわかりませんが…コロナ禍でいろいろイベントも難しい…でも維持費はかかるわけで…これからはwithコロナの時代…その中でも市民のみんなの心が少しでも安らぐ場所になってほしいです。
市民の利用が少ないこと、老朽化により改修工事が必要なのであれば、より市民が利用できる他の施設への移行も検討。しかし、今まで利用されている劇団の方などが行き場を失うことはあってはならないと思うので、いたみホールやアイフォニックホールなど、他の施設での活動がしやすいように行政は考えてほしいと切望する。 また、一案として、立地場所もとてもいい所なので、劇場と市民も利用しやすい複合型の施設を作るというのもいいかと思う。市民向けにどの世代も利用しやすい畳やフローリング等（靴を脱いでゆったりできる）の貸室等。貸室には土足ばかりなので、赤ちゃんからお年寄りまで場所を気にせず座れるところがあれば嬉しいと思います。一意見として参考にしていただけると嬉しいです。よろしくお願いします。
利用した事がないので現状維持の状態がそもそも分からない。もっと多くの人ができるようなサービスや広報を検討してみたらどうかと思います。
今の時代に活用ニーズが高い物を建ててほしい。引きこもりがちな若者が、身体を動かせる施設を考えて欲しい。今スケーターが増え街では出来ないなら、スケボーをしていい場所を作ってもらえたら、有料でも利用者はいる。新しく建ててもコストはさほどかからないと思う。
伊丹市はホールが多い。 伊丹ホール、アイフォニックホールが阪急伊丹駅近くにあるので、JR伊丹駅近くにあっても採算が取れていないのであれば、なくしても良いと思う。 ただ、新たなサービスの提供場所ににしてもJR伊丹駅付近という良い立地を活かして、市民以外からの集客を見込めるものを設置してほしい。 子育て世代なので、子どもの遊び場など外の広場も含めアスレチック的なものだと嬉しいです。
芸術文化の分野で高い評価を得ているのであれば、それをビジネスとしても採算が合うように事業化すれば良いし、採算性が合わないのであればやめるべきだと思います。
今までに利用したこともなく、どのような用途なのかも知らない。 それならば、用途変更をし、新たな利用方法で市民に周知させ、人を集める努力をし、経営改善も見込むべき。 幼い子供を持つ身としては、子供から大人まで利用できる施設を希望する。
認知度が低く、外観からはどのように利用されてるかわかりにくいと思う。 老朽化してるならば、一度壊して多用途に使える建造物にしてもよいと思う。
伊丹市民ですら知名度が低いのは、経営方針に問題あり。 施設を造るだけで満足しているから、今の状態になっていると思う。 厳しい事を言うと、ぬるま湯に浸かったお役所仕事の延長ではダメで経営学を学ぶべきだ。 このままでは、何をやっても無駄になると思う。

市民意識調査の結果

3 (用途変更)

本件を含めて伊丹の設備を知らない人が、下名を含めて多いのでは？と感じます。伊丹には他の市にはない設備や名称がありますが、PR不足により損をしていると感じます。まずは、伊丹市のホームページを楽しくしてください。また、掲示やイベントなどを含めて積極的なPRをお願いします。市役所には色々なアイデアを持つ人やPRの上手な人が沢山いると思っています。また、景品を付けて市民から募集するのも良いと思います。よろしくお願いします。
駅前の便利な立地でありながら、活用したこともなく、改装費用も高額との事で、もっと市民サービスに貢献できる場として活用できるような場所となることを希望します。
経費がかかりすぎなので、なくした方がい。
市民利用が少なく、今後の維持費を考えると用途変更が良い。駅前で立地も良く共働き世帯の為に保育園などにすれば非常に魅力的だと思います。
駅等から市役所が遠いので支社として簡単な業務をして貰えると助かると思う。また何らかの教室で誰でも一定の料金で学べる場と言うのも良いかなと思います。
良い場所に、ある為、サンシティの、ミニ版、月変わり、のイベント、健康教室、シルバー、人材センターの方々の、寺小屋。老若問わず、安価で利用出来たら、クチコミで、人が、集まりそうに、思います。
利用頻度が少ないのであれば、頻度の高いもので活用すべき。駅前一等地であれば尚更のこと。
箱物・公共工事は最小限にし、子ども・子育て・福祉等の予算配分を増やすべきである。また、建築物を造る場合は、工事費とは別に、それに必要な運営費・メンテナンス費等を毎年積み立てるなど、将来の費用を担保した計画を立てなければならない。老朽化した時に金銭の心配をすることがないようにお願いします。あと、明確な目的も。県や国の補助が出るから造るは論外ですよ。
避難所、自習室などに活用していただきたいと思い、用途変更を選択しました。
利用頻度が低い市有不動産については 維持管理費等を考えると税金の無駄遣いのように思います 福祉目的等多くの市民が賛同できる理由がある場合を除いて存在のあり方を議論する必要があると思います
駅に近く便利だが、関西スーパーの方が目立っており、アイホールの場所はわかりにくい。
いたみホール、アイフォニックホールと大きな箱が2つあるので必要ないと思う。同じ設備が欲しいのなら上記ホールに追加できるなら追加したら良いと思う。 立地が良いので、演劇というニーズが偏る施設より商業施設を入れた方が賑わうと思う。 駅近なので市民のサービスの場ではなく、伊丹市に利益の出る使用をすれば良いと思う。
ホールの維持費の高いものではなく、平地にして、公園やいこいの広場のような、緑も最小限にしてシンプルなスペースにしてはどうかと思います。週末に野外イベントや、青空市、キッチンカーなどで、賑わってもいいようなスペース使いなど…。 宮ノ前あたりのの雰囲気はとてもいので、伊丹ならではの空間作りを期待します。
もっとたくさんの方が集まる、利用する施設にする。JR伊丹駅近くだし、大型ショッピングモールや免許更新センターなど人を集める要素はたくさんあるはずです。幅広い意見を集約して伊丹の看板としてふさわしい新たな複合施設を検討してもらいたい。
災害時に使用できるのかはわかりませんが、コロナの中で演劇鑑賞も行きにくいので、別の用途で考えてほしい。
昨今の時勢を考慮し、市が主体となって、企業や学生のテレワークあるいは自習スペースの提供に利用されてはいかがでしょうか。ホテルを借りたり有料施設を借りたりする人がいるようですが、伊丹市民限定ということで安く提供が可能かと思われます。そうであれば市の独自施策として対外的にもアピールできるのではないかと考えます。色々大変でしょうが頑張ってくださいと思います。
利用したことが有りませんが、利用が少ないのであれば、別の用途に変更して使えるようにしてほしい。広く意見を求めて下さい。
日々の業務、お疲れ様です。 その施設前で遊んでいる子供の中にはボール遊びをしている子がおります。通行量も多いのでいつか大変な事故が起きないか心配ですので、子供達が気兼ねなくボール遊びができる場所に変えてもらえたら良いかと一考します。
公園＝憩いの場をつくっては？ 月1、イベントなどをするのもいいかも。

市民意識調査の結果

3 (用途変更)

アイホールは一度も利用したことがありません。いたみホールやアイフォニックホールは時々利用しています。演劇など、他のホールで代替できると思います。
利用して演劇を観たらきっと楽しいのだと思うのですが、知らない者にとっては敷居が高くて入り辛い感じがします。
立地がいため、改修費用も高いので違う事に使った方がいいと思ったため
学生や、サークル、スポーツクラブチームなどが利用できる多目的なスペースにして、有料で貸し出しできる場所にする。
近くにピッコロシアターなどがあるので、演劇スペースとしてはもっとシンプルなものの良いのでは？その分多目的な用途に使えると思います。
いままでとは違いコロナの影響がいつまで続くかわからない。衛生、除菌、座席の間隔、それに修理と問題がありすぎる。問題を解決しても集客があるのか？集客がないままなら、今と変わらない、クリアしてもまた何十年後に同じ事が起きる。市の取り組みで変わると思う。
私は演劇に縁がなく、今回の調査で初めてアイホールの存在を知りました。高校生らの力だめしの場が無くなるのは心苦しいですが、経営が難しいのであれば用途変更は仕方なく思います。また、演劇や合唱、合奏等の舞台イベントはアイフォニックホールか、東りいたみホールでいいじゃないか感が否めません。これは私の個人的な感想ですが、「アイホール」という名前ですと損をしているように感じます。これはアイフォニックホールと名前が似ており、そのアイフォニックホールの知名度が高すぎるが故に、アイホールと人から言われても「ああ この人はアイフォニックホールと言いたかったんだな」と受け取ってしまったことが多々ありました。名前を聞いただけで演劇のイメージが浮かぶようにすれば良かったと思います。
売却
私は今回の調査でアイホールのことを初めて知ったので、知名度を上げて利用者を増やすためにもいたみホールなどの他の公共施設と何かしら差別化を図る必要があると感じたからです。
はっきり言って一度も利用した事はない。駐車場や駐輪場、病院や市役所の支所など本当に伊丹市民のためになるようにしたほうがいい！高い税金を納めているのに恩恵を全く受けていない。民間企業に譲渡すればいいのでは。
劇場はあまり利用しないので 図書館とかにしてみたい。
演劇は文化会館でやっているのを1度見に行ったことがある。文化会館でできるならアイホールは中身を変えたらよい
演劇を志してる方々にとってはとても大切な場所だと思いますが 負の要素を貰ってまでこのままであるべきではないと思います 演劇を続けるにしても安心安全に使える施設になるようお願い申し上げます
活動内容を問わず、少額で簡単に借りられるようにして活性化を図ってください 改修工事とかどんどんやって公共事業増やすべき、市内で金が動く機会は減らさないようにしましょう ハロワに来てる人材を有効に使いましょう、直接雇用して、相場の倍くらいの給与を払ってあげてください
例えば、コロナ関連に利用するとか、全市民に役立つ様に利用してください。
抗体の量を検査してくれる施設がほしい
経費がかかり採算が取れないなら賃貸か売却するべき。 演劇ホールにこだわる必要はないです。
コロナの影響もありライブなども人数削減の状況を踏まえ、演劇ホールの継続はいかがなものかと。。 JR駅前の利点を生かし市民が利用しやすい場所にしていれば幸いです。
立地条件が良いので、ご検討下さい。
ピッコロシアターを利用することを検討して欲しいです
とくに興味のない分野の施設なんで、無くなってもいいくらいかなと思いました
余り頻繁に行くばしょではないのですが、普段から人の少ない印象です。他のことで利用した方がいいと思います。

市民意識調査の結果

3 (用途変更)

少数派の意見を聞き入れていたら、何も進まない。市は無駄だと思えばどんどん改革を進めて、市民の税金を有効に使ってほしい。
演劇の需要が低い事が利用低迷の理由ならば、別の用途のホールあるいは施設に変更すべき。 稼働率の高いホールの需要、抽選漏れなどを同程度の利用料金で受け入れるなど、活用方法を模索すべき。 ただ、こう言った事は既に市で把握されていると思われます。正直言って、このアンケートで、何が知りたいのかわかりません。質問事項も偏ったもので、少ないです。ハガキ、封書でお願いが来てますが、費用を費やして、全く市民の細かなニーズや考えがわからないタイプのアンケートと思えます。マーケティングの専門家を雇うなりして、もっと意見を引き出せる調査をして下さい。これこそ、税金の無駄遣いと思えます。市内の高校生とかに課題として調査を頼む、表彰するとかすればもっと面白い結果や前向きな意見が出るのではありませんか？
妻は何度か観劇、コーラスで利用していますが、私はあまり興味無く、ということです。
三カ所も ホールはいらないのではないかな？
市民の使用を増やす方法としては何か目を引く新しい用途がいると思ったため。
よく分かりませんがどの市民でも楽しめるプラネタリウムとか図書館とかに変えれるなら立地的にも便利かと思います
現状の打開は必要に感じます。少子高齢化への対応や緑地保護など、市の発展、市民の幸福につながるコンテンツに市税を有効的に投入して欲しく思います。
データなど見る限り、市民の活用も割合が低く、かつ、他市からの観光地としての経済効果も乏しいと思われます。市民の負担が大きいため、演劇ホールとしての用途は廃止し、駅に繋がる利便性の良さを活かして市民の憩い施設や商店、企業の誘致等に使用すべきだと思います
アイホールの名前は知っていましたが、私のように場所と用途を知らない人も多いと思います。他県から引っ越してきてから18年になりますが、JR伊丹駅の近くにあると聞き驚きました。演劇だけに限らず色々な用途に使えるのであれば利用したいと思います。立地も良いですし、もっと宣伝して活用すべきだと思います。
家から近いので毎日のように前を通るが、演劇の開催が少ないように感じる。 駅前のいい立地なので、もっと他のことに活用したほうが有意義では。
舞台装置だけの老朽化しているのであれば用途変更して利用できるようにすれば良いと思う
要らない施設です。調査にも費用が掛かってるのは無駄。演劇に金をかけるべきではない。
今後、人口減少が見込まれる中、従来の公共施設のあり方から、少ない施設への統合、かつ各施設の高機能化が望まれるところ。その中で、当該施設については、新たな市民サービスの場として活躍いただけますことをお願い致します。
場所が少し悪いように思います 足の悪い高齢者には駅や駐車場からも遠く不便
多くの市民が利用できる、多目的な施設にして欲しい。 赤字運営にならないように、物品販売等の収益手段も考えておくこと。
よく通るところにあるけど、演劇ホールという認識を全くしていなかった。 外観がわかりづらく、入りにくい雰囲気。 市民にとって、維持費に見合う存在かは疑問。
1回利用しただけで市民にとっては是非必要であるかどうか疑問に感じる。
演劇は東リホールを利用しています。 アイホールは取り壊しても良いと思います。 また、大きなカフェの入った図書館、子供達が声を出しても迷惑でない図書館などが出来ればと思います。 演劇はイタミホールがあるからいいのではないのでしょうか。
舞台設備の老朽化であるなら、舞台設備をなくし他のこと（様々な分野）で使えるようにすれば立地的に使いやすくなるのではないかと思います。 またコロナウイルスが原因で利用者がいきなり落ちたのか、年々減ってきていたがコロナウイルスがでてきて更に減ったのか分からないため今後どうするかはこれくらいしか書けまん
演劇については伊丹ホールなど他のホールで代用できると思った為

市民意識調査の結果

3 (用途変更)

立地の良い場所に有るので多くの市民が活用できる場になれば有難いと思います。 ただ、今まで演劇で使用されていた芸術家の方が行き場を失っては困るでしょうから利用者の方々の意見も聞き良いアイホールにして頂きたいです。
個人的には演劇とライブにはあまり関心がなく…駅前でもあり広場もありファミリー世帯が多いのですから、大人の特定層向けだけではなく幅広い世帯にも興味ある内容にも広げてくれたら嬉しいです。例えば広場で遊ぶ子供を見ながらゆっくりできたり、学生は自習できたり、大人はリモートワークできるスペースとかあったら子供から大人まで嬉しいのでは？ことば蔵やタリーズは人いっぱい、ニーズがあるのでは。私も欲しいです。
実際のところ 利用した事がないので よく分からないです
演劇の場も大切だがより多くの市民が利用できる場として活用すべきだと思う。
ラスタ ホールを利用してとても感謝しています。フィットネスなど健康に関わる市民全体がいつも利用できる施設になるといいと思います。
存続するなら、特定の人しか利用出来ない用途、場所ではなく、全ての市民が活用利用できるように協議するのが、望ましいと思います。
類似する施設が近隣に有る為 現状経営難なのであれば用途変更含めて新たな検討をすべきだと思う。
演劇事業のみでは、コロナ感染の面から採算が取れないと思います。 全く演劇事業を撤退するのではなく、演劇以外の活用もできるようにすればいいと思います。 子供やお年寄りが活用できる複合施設はどうでしょうか？
市民の利用が少ないのであれば、市民が利用しやすい施設にすればどうでしょうか。
活動範囲は広い方ですが、20年以上住んでいても利用がないということは、用途変更を検討する方が良い、便利の良い場所なので、有効活用できると思う
特定の利用者しかいないのであれば多目的に利用できるようにすべきではないでしょうか。ワクチン接種会場としても利用出来たのではないですか。市税を使って運営しているのであれば考慮して頂きたい。
現時点であまり活用されているように感じられないので、他の利用法を考えた方がいいのでは？ 例えば建て替えの費用面を考えると現実的ではないかも知れませんが、私のような高齢者が利用しやすい入浴施設などにすれば、個人的には嬉しく思います。
せっかくの建物なので演劇以外にもイベントや催し物に活用してはどうでしょうか？伊丹にあります、あまり知られていないような気がします。
使用したことがないのもありますが、赤字であるならば用途が違う施設に変えて欲しい。
芸術文化活動は一部の人しか活用されていないと思うので、保護してあげて欲しいと思うが、伊丹ホールと合併し場所の運営費だけでも減らしていいと思います。 場所も近いところに2箇所ホールがあるのが以前から疑問でした。
よくアイホールのガラスのような壁の前で、若い人がダンスの練習をしているのを見かけました。 もし室内で練習出来る場があれば、こういった若い人が利用できると思います。 もちろん予算の問題がありますが。 (ダンス、ボーカル練習、バンド練習。ヨガなど有料で利用できる施設はどうでしょうか。 あとギターレッスンとか趣味教室とか) 採算が合わないなら、取り壊した方がいいのかも。
私は演劇に興味がなく、アイホールが何の建物か最近まで知りませんでした。私に限らず特に演劇に興味がない人は知らない方も多いのでは？と思います。利用者も少なくコストも高い。4億円かけて改修工事をして利用者が増えないことには残す意味がないと思うので、皆んな利用できるような場所を作った方がよいと思います。
子育て世代に役立つような施設になると利用者が増えると思います。
昇降式の可動床を備えた演劇専用ホールが伊丹市に必要なハコモノなのか疑問です。 近所に伊丹ホールもアイフォニックホールもあるので両ホールを上手く利用&活用して運営していけばよいと思う。 アイホールは立地から伊丹市民より周辺の方の利用が多いような感じが見受けられる。
どんなホールか、足を運んだ事が無いので、詳しい意見が言えませんが、市民の利用が増えそうな施設に変更するのが良いかと思います。

市民意識調査の結果

4 (継続審議)	20年ほど行っていない。使い方としてはもっと市民の人に使ってもらえるものにした方がよいと思う。
	これからもコロナは続く。2～3年で回復はできない。経済的にも厳しいと思う。年に1回ほどアイホールに演劇を見に行くがアイホールでないと見られないものはない。大阪から近いから見に行く方は大阪に行けばいい。
	一般企業の経営参画を公募したりホール名の権利公募や使用目的を演劇以外にもイベントの開催など多目的運営方法で活路は見出せないでしょうか？ 修繕費はホールの活用方法如何ではグランドファンティングも考えられるのでは、 多額の修繕費を掛けるのであれば例えば、座席エリアがフラットになって演劇以外にも使用できる空間が出来れば用途の拡大検討が図れるかもしれません。
	長い期間、予算などの理由で簡単に切り離さず、協議いただきありがとうございます。
	改修に必要な4億により、他事業への影響がどうなるか分からず安易に現状維持とは言えません。
	しかし他県の方とお話する時、伊丹の話をする「アイホールに行ったことがあるよ」と言われることがままあります。お酒や歴史、イベントものに限らず、若い世代にも伊丹=文化的な市と自慢できる貴重な施設の1つと思います。
	演劇を失くせば、ただただ箱もの施設が増えるだけではないかとも思います。たしかに市民利用は少なく、馴染みも少ないとは思いますが、まったく分野の異なるサービスではなく、演劇分野を軸に市民利用や展開を広げられる案を、もう少し模索できたらと思います。
	コロナ禍は、これからも付き合っていくことになる。設備もイベントのあり方から見直しが必要だと思います。市民が利用しやすいこととは？費用も相見積を取ることで経費節減は、企業では当たり前のこと。継続維持では何も変わらない。
	演劇を目指す人材が利用継続が必要 市が積極的にイベント等行い、若い世代が活躍できる場所を維持してほしい。
	新型コロナ流行という特殊な状況下、利用者1人のコストが高い場所を誰が利用するのか疑問である。また元から市民の利用率が少なく、維持費により市民に負担が掛かるだけの場所なのであれば私は不要だと思います。 公演・講座はリモートでも出来る時代。時代や情勢に合わせた事に税金は使うべき。
	検討は進めていると思うが、投資に見合うかもしれないため ・関西圏の同等施設との相対的な観点から施設利用料を再考する（改修費を一部転嫁） ・改修費の費用対効果は市民以外の利用者が伊丹を訪問し飲食店等を利用する経済効果も考慮する ・文化の郷のいち施設として位置づけ伊丹のブランド向上に繋げる
	費用面での課題があっても、今のまま「演劇専用」のホールとして維持してほしい。 郷町や柿衛文庫、美術館などと同じようにアイホールも伊丹の芸術文化の一つとして大切にしていきたい。 芸術文化や自然の豊かな伊丹であってほしい。
	伊丹ホール、アイフォニックもあり、そして阪神間のホール等を利用する手段もあります。 アイホールに数億円の資金を投入するのはこの時代必要ではありません。もっと必要な所に税金を投入して下さい。 駅前で立地もいいので売却する選択肢もあります。
	伊丹市として保有していく意義は感じない。天下りで保有するのであれば取り壊し、企業を誘致すべきだと思う。駅前の重要な土地を無駄にしておくのは本当に勿体無い。税金や資産の無駄遣い考える。 そもそも運営について後ろ向き、つまりお金がかかる、と言う事が大前提の案内ハガキとなっておりますので、現状維持が最も厳しい状態なのでしょう。 現在のコロナ禍においての運営は当然厳しいでしょう。 しかし産業社会と人間という観点においては、伊丹市唯一の拠点とも思います。 維持していく事も責務でしょう。演劇という観点においてはこの場所以外考えられないでしょう。 時代の流れも影響しているので、現在のままで良いとは思えません。が伊丹市の最重要拠点でありますので、最大値の活用ができることを願います。
	本当に活用できていますか？イベントなどもっと工夫して市民の皆様が利用できるものにすべき。そのプランは？ 動物園や水族館も人が集まれる工夫をしているはず。維持費だけかかる施設に税金をかけて維持してもらおうと思いますか？住民にアンケートする前にまず努力をすべき。
	演劇事業は継続しプラスアイホールの強みを生かした市民が利用出来る事業展開を検討してもらいたい。 利用頻度を増やす施策(何でもあり)を実施し、利用料金を誰でも使える価格に設定出来る様に。

市民意識調査の結果

4 (継続審議)

利用目的、用途並びに存在自体が市民に広く知られていないのではないのでしょうか。PRが不足。多額の費用をかけて建設し、維持してある割にはJR・市バス等の利便性に恵まれた立地を生かせていないのではないのか？ 何となく、敷居が高いようで目が向かないのではないのか？ もっと足元を見て広く活用を促進することも必要、大衆演劇であってもいいし、落語会でもいいし、学生の学芸会でもいいと思う。 また、伊丹市だけでなく近隣市からの利用も広く活用して、演劇だけでなく演芸や講演会も含めてある程度多用途に活用できる内容を検討して改修を検討すべき。 近隣市をふいくめて、大学・専門学校・高等学校の授業や部活動にも開放するなど利用方法の拡大を図り公共性を逸脱しない範囲で商業性を持つことも時代的には必要だと思う。
演劇に特化せずに、多目的ホールとして運営。 市民向けのイベントも企画して、市民を巻き込んで文化を広める役割も必要なのでは？ 伊丹以外からの人も来てもらえるようなイベントを企画して、伊丹にお金を落として貰えるようにする。
利用しない者が市民でも大半を占めると思う。子どもの広場(むっくむっくルーム、こらくるのような)にした方が子育て世代は助かる。
維持費がかかるので、継続するか検討した方がいいと思います。
利用者数が少ないことやコストがかなりかかることを考えると、どのように使用するか慎重に検討すべきだと思います。
長く慣れ親しんだアイホール、出来るだけ維持して頂きたいと思っていますが、財政的に厳しい状況であることを、今回初めて知りました。様々な視点からの審議が、まだ必要だと思われます。
コロナ禍で急いで結論を出す必要のないこと あるいは試行期間を設けてやってみることもできる 改修工事はそうはいかないだろうが、賛否があるなら投票すべき
市に演劇できる場、芸術に触れる事ができる場はあった方が良くと思います。 もっと市民が喜ぶような活用方法、例えば西宮の芸術センターのような、参加意欲を高める運用を検討して是非実現して下さい。
学校行事で一度しか利用したことがないので、正直なところどこにあるのかも何に使っているのかも曖昧で、あまり必要性を感じない。
市民15%しか利用していない現状ですが、演劇ホールとして市外からも重要視されていると知りました。採算性の課題もありますが、全く状況を知らない立場の方も多いです。そのまま閉館になるのではなく、いろいろな立場の意見を表面化して対話議論をして進めてることを望みます
演劇だけでなく映画とか歌謡ショウなどハードルを下げたエンタメが参画出来ないか？
市民の税金なので有効利用してほしいと思うが継続すべきか廃止すべきかわからない。かと言って何にすべきかわからない。
アイホールは、利用対象者が限定的と常々感じていました。 使用する劇団/団体も、その催しを見に行く人も、一部の限定的な趣味人ばかり。 なので宣伝も限られた範囲となり、大半の市民は、何が催されているかわからない、かやの外状態。 例えば市外者の使用がメインでも、当面は現実維持にプラスアルファして運営を続け、それでも維持費や各種積立金の捻出が見込めないならば、市が扱う施設としての必要性はないのでは？
漠然と、15%、9千万円、32年、4億円と言われても、適当な回答はできませんが、改修しても今まで通りの運営で赤字であれば、他の事業運営で検討されてはいいのでしょうか？テナント貸しオフィス等に改修するなど。 また、改修工事4億円も詳細内容が不明なので、妥当な金額なのか、必要な修繕なのかわかりません。
演劇だけに絞らず、空いているときなどはもっと他の利用方法があるのではないのか。
現在のコロナ禍の中では、これからの展望も読めませんし、現在の活用も、とても困難だとも思われます。 コロナが、収まれば、もっと伊丹市民の老若男女に、認知されるべく、イベントなどを考えて行かれたらと思います。 また、老朽化の為取り壊しの選択肢も排除出来ない情勢ですね。 いずれにせよ、コロナが終息する事をねがいたいですね。
アイホールについて認識を新たにしました。伊丹市における芸術文化の発展に存続検討は重要であると考えます。演劇事業の発展的継続に向けて対話による検討を希望致します。

市民意識調査の結果

4 (継続審議)

演劇専用としてのアイホールのはたす役割は大きいと思う。ただ利用したことのある人、そういうホールであることを知っている人は、少ないのでは？ いろんな年齢の人に参加してもらえる企画等、あればいいと思う。
伊丹市に住んで10年近くなりますが、存在も知りません。そのようなものに自分が必死で切り詰めて納めた税金を使用されるのは、納得がいきません。皆さん利用されていないようなので、継続させる必要はないです。
私は一度も利用した事が無く無責任な回答をする事が出来ません。深く関わっている方たちとちゃんと話し合い審議し、その方たちが納得のいく方法を取って頂けると嬉しいです。
渡辺えりさんの来訪があるくらいです。 クラウドファンディングなどを使う事も出来るのではないのでしょうか？
とてもよい立地にあるのに何をしてるのかわからない。もったいないと思います。まずはアイホールの活動の周知から始めてはどうでしょうか。 演劇についても、アイホールの前を通ってもわからないことがほとんど。
特になし
アイホール存続の署名が集まっているとネットニュースでみて必要な人もいると知った。 経営改善は必要。 演劇だけでなく、市民がもっと利用出来ないのでしょうか？
演劇事業を継続しながら新たな市民サービスの場として活用すべきでは？ 特に高齢者が利用しやすいイベント等を考えていただければ有難いです。
アイホールを使用しない私達の答えは簡単ですが、演劇を続けている方達のことを考えるともっと話し合いをしっかりとした上で検討されるのがいいのではないかと思います。
長い間伊丹に住んでいても利用したことがないので、もっと市民に利用しやすい施設にしていだきたい。もっと周知して欲しい。色んな方の意見をディスカッション方式でした方がいいのでは？
継続審議にした理由としては、アイホールの今後の利用方法が沢山挙げられている中、早く決断する必要性が感じられないまた、コロナ時期に利用者を増やすということは難しいし、まずコロナの危機に脱してからでも遅くはないと思う。僕は浅い知識とアイホールについてあまり関心がないので、正直言ってわからない もっと沢山の人達と考え合えるこのようなツールを使い、アイホールの利用者にも聞いてもいいと思う もしかしたら僕が言ったことを全てやって、わかってるわと思うかもしれないが 一個人の意見である
演劇が好きな方が安価で舞台が出来る場所で、下北沢のように、いろんなジャンルの舞台をやってほしいです。 一度、知名度のある人に来てもらって、アイホールの名前を知ってもらおう。
民営化を広く呼びかける。 企業に援助をお願いする。
立地がいいと思うので民間に売却しては？
コストに見合った市民サービスが還元されるとは思えない。伊丹市民の利用が少ないように見受けられる。
伊丹ホールがあるから要らない。
アイホールと言う形で要るのか否か？市役所担当課として何をやりたいホールなのか？或る一部の団体や他だけで使用してるなら要らないと思う。 市内にはまだまだ色んな職種の有志団体が有るので担当課だけでは無く他の課との連携したら⇒何か見えて来るとは思いますが……。
演劇事業の市民への周知活動。 市民の希望する演目の実施。
廃止にすべき
私自身は以前は観劇をよくしていましたが、ほとんどが大阪でした。 伊丹市在住ですが、立地的に通いづらい場所にあり、行ったこと、また存在自体知りませんでした。 ただ、今後観たい演目、演者があれば、行ってみたい気もあります。

市民意識調査の結果

4 (継続審議)

老朽化の問題はどの施設でも起こりうる事です。まずはいかに稼働率を上げるとか、最低の修繕費はどのようにすればいいかを協議し存続の方向で考えて下さい。
過去に1回利用しただけで実ののところ良く解りません。
芸術文化の分野で高い評価を得てるのであれば、イベント内容をもっと市民に宣伝すべきです。ただ、老朽化に伴い数年の内に改修工事が進められるのであれば、現状維持と同じですね。
身内の中学生の女の子が演劇部に入部しているので現状維持でお願いしたいです。もし、解体となった場合の費用も知りたいです。
先日、アイホール前で年配の女性が署名活動をされており暑い中 アイホール継続を訴えておられたので熱意を感じ署名しました。ですが1人あたりのコストや修繕費などは このページで知り審議すべき問題が多々あると言える。
日本中でどんどん文化的施設が閉鎖されています。閉鎖までされなくても一部の事業などが廃止されたりしています。 文化はなかなかお金にならないけれど精神的なよりどころとして工夫しながら継続していくべきと考えます。 今まで名前は知っていましたがあまり演劇等に興味が無かったので今回の案内が来るまで関心がありませんでしたが これを機会に少し考えてみたいと思いました。 演劇だけでなく、博物館などとコラボして伊丹市の歴史、文化、寺社の講演会や寸劇、資料の展示などしてみるのもいいと思います（もうされていたらごめんなさい）。 でも、何をするにも先立つものが必要なのでたみまるちゃんに頑張ってもらうか？他に何かあればいいのですが。 ここは怪しいコンサルではなく、市内外の優秀な人に考えてもらってください。 すみません、よろしくお願いします。
市民生活において、存在の重要性をあまり感じない。
孫達の発表の場として何年も何回も行きました。伊丹は文化の街としてこのような劇場は有るべきだと思います。運営を考え営利ばかり考えるのではなくもっと人々に優しい劇場で有って欲しいと思います。
このたび転居して早々、このようなアンケートに参加出来ありがとうございます。 ただ、施設についてはわかりません。時間があるのであれば、継続審議で検討されることはいかがでしょうか。老朽化がすすんでいるとお話ですので、次年度末でとりまとめられてはいかがでしょうか。
正直民間事業者に運営を委託した方が良いと思うが、小劇場とは言え、いわば関西若手演劇界の'聖地'みたいな場所だから、市、市民、経営コンサルタント、演劇界と対話、審議は継続すべき。
他のイベントにも使用できるようにし、利用しやすくしては？ 一般には知られていないと思うので、もっと感心を持ってもらえるよう工夫する。
築年数が長いことと市民数に対する利用者の割合が圧倒的に低いため、早期の方向転換が必要だと考える。利用者の年齢層を調べてみて、高齢者層が多いのであれば、尚更検討が必要。コロナ禍を状況鑑み、従来の利用効果見込みは厳しいと考えると、観客数が少なくても収益が見込める仕組みを導入してみてもどうだろうか。
私は利用したことがないため、これからも必要であるものなのかの判断は出来かねます。 関係者の方々と、審議、検討されるのが良いのではないかと思います。
利用したこともなく、設備内容もわからないので 利用価値が、わからない。 万人に利用できる内容にするか、市民が関心の湧く専門施設にするべきだと思う。
難しい問題であるが故にもうしばらく検討した方がいいと思ったが、老朽化の為の修繕費が4億と聞くと、演芸専用だけではもったいないような気がする。 色々なニーズに応えてもいいと思う。
市民利用と演劇利用を両立できる案を検討できないか
伊丹市が劇場都市宣言してるならなおさらあり方について対話が必要では無いでしょうか検討委員会を立ち上げはどうでしょうか？メンバーは一番に市民代表を数名選び後は出来るなら専門家をお願いしたらどうでしょうか？今コロナ禍で全国の劇場がなくなり発表する場が失われてます、そのなかで劇場都市宣言伊丹市が全国に何かを発信出来るのではないのでしょうか。

市民意識調査の結果

4 (継続審議)	外からは暗く入りにくく、マニャックな方のみでの出入りに見受けられる。もっと市民が興味を持って、利用しやすい環境に出来れば、このまま継続審議したら良いが、出来なければ用途変更し、市民サービスの場として活用が好ましい。駅近で好立地なので、有効活用を願います。
	使用状況と経費を考えて、そろそろ考えて、例えば、川西と宝塚施設を共用するとか、色々な施設も考えてみるべきでは、ないでしょうか？
	このホールを知らない市民が多くいると思うのでもっと市民に知ってもらおう活動も行ったら良いと思います。
	利用したことがないので、安易に答えられませんが、せっかくの施設はなるべく維持して上げて欲しい。市民の利用機会が増えるといいなと思います。
	尼崎のピッコロ劇団のように自主公演をしているのか、いないのかも知らない。市民の演劇や演奏の場として存在しているのであれば、利便性や認知度の高い伊丹ホールとのすみ分けをはっきりさせ、独自の集客施設として活用を促す施策を考える必要があると思います。
選択無し	場所が1等地だけに、市民の利用率ではなく、演劇ホールとして、阪神間で利用してもらう工夫やアピールが全くない。演劇関係者や演劇の卵たちに、希望を与えるホールにすることが望ましい。JRを利用して大阪に行くときも、いつも前を通るが素通りになる。まったくホールの存在感がない。運営費用は、知恵がない、もっと考えてください。
	多くの人が利用出来る商業施設にして欲しい。
	好立地に在りながら、一部の市民だけが使用して居るので有れば廃止も良いのでは。老朽化で改修費が嵩むなら、アイホール特徴を他のホールに転用採用改修すれば良いのでは。跡地は医療テナントビルなどで、収益を出せば良いかと思います。
	伊丹ホールや音楽ホールで芸術分野の需要がまかなえるのであれば、アイホールを存続する必要性は少なく、多額の維持費や運営費がかかるのであれば、民間への売却を検討すべき。
	利用している市民の割合などを考えると4億円かけて改修工事をするなら、その場所を使って保育園を建てて欲しいです。
	利用したことがないので分かりませんが、演劇事業が必要な方がおられるなら継続しつつ他の新たな市民サービスの場として使うのも良いのではないかと思います
	交通の便がとていいのに利用が少ないのはもったいないと思います。私自身はあまり演劇等には興味がありません。
	あまり考えたことが無かったので申し訳ないですが意見が特にありません。
	不必要と思います
	今後の活用方法を選べるほどの情報を持ってないので選びようがない
	吹き抜け空間と昇降式の可動床の演劇専用ホールは、全国でも珍しくとても価値があるものなのではないでしょうか？
	私は演劇にそれほど興味が無いのでよく分かりませんが、もし貴重なものなら残す方向で良いのではと思います。 利用者が少ないのであれば、改修後に同じような経営のやり方では良くないと思います。 もし改修するならば、演劇だけでなく他にもイベントなど利用が増えるような用途を考える必要があると思います。 今コロナ禍でエンターテインメント業界が変化しつつあり、また少子化問題もあるので今後どのようにするのかを慎重に検討してほしいと思います。
	正直どういったことで使用されてるのか知らなかった。今回のアンケートがきっかけでどういった用途で使用されているのか知った。芸術と触れ合う場や発表の場として、こういった場所が必要であると思う。しかし、経営的なことを考えるともっと幅広い使用方法を考えたほうが良いと思う。今すぐどうこうと結論は出せないと思うので、話し合いを続けるべき。
	4億もの改修費用やそれ以外にも維持費など考えても多くの市民にメリットのある物だとは考えにくいのでは…これは私の一市民としての意見です。
	特に使用する事はないので、何もありません

市民意識調査の結果

選択無し	演劇で活躍する人たちがこの場所で演劇することを魅力に感じ、継続規模するのか、他の場所でもいいのか、代わりの場所があるのか、そこで活躍したい人に意見を聞くのが良いのではないか。利用したことがない人からすると、継続の必要性は全く感じない。しかし、活躍する人たちがどうしてもこの場所が必要なのであれば、意見が変わると思う。
	施設を解体して土地を売却してはどうでしょうか